

令和7年度敬老事業

敬老の日を前に、9月12日(金)、対象となる町内の高齢者の方へ、町長、副町長が表敬訪問し、敬老祝い品などを贈りました。当日訪問できなかった方には、長寿ふくし課職員よりお祝いさせていただきました。

今年度の敬老事業対象者

▽大口町表彰(令和7年中に99歳以上になる方) 25名

▽愛知県表彰(令和7年中に数え100歳になる方) 11名

▽国表彰(令和7年度中に満100歳になる方) 7名

また、特別養護老人ホーム御桜乃里の「敬老会」には、町長や社会福祉協議会会長、大口町議会議員の方々も参加され、盛大に開催されました。



▲特別養護老人ホーム御桜乃里の「敬老会」



▲竹内ひで子さん

「自宅で元気に過ごしている、身の回りのこともご自身でしっかりとこなされています。」

また、ご家族との外出を楽しみにされていました。終始笑顔があふれ、明るい雰囲気が印象的でした。



▲安藤武男さん

町内施設に入居され、できることはご自身でしっかりとおこない、レクリエーションにも意欲的に参加されるなど、日々お元気に過ごされています。

9 / 12
金

第40回地区別ソフトボール大会

9月7日(日)、14日(日)の2日間にわたり、地区別ソフトボール大会がオークマガグラウンドにておこなわれました。

この大会は、ソフトボールをおとして、町民が積極的にスポーツに親しみ、地域の融和と親睦を図ることに健康の維持と体力の増進を図ることを目的に実施されます。

両日とも、選手の皆さんは力いっぱい練習の成果を発揮していました。結果は次のとおり

男子の部

優勝 下小口

準優勝 中小口

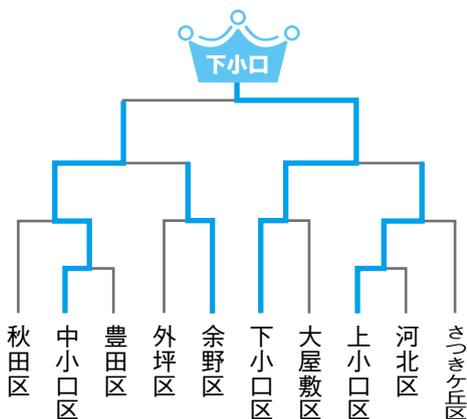
第三位 余野・上小口



▲優勝 下小口区



▲準優勝 中小口区



まちの話題

あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
 問合せ先 役場 企画政策課 95-1617
 「まちの話題」は大口町 NPO 登録団体 ZOOM が取材・編集をおこなっています。



町内保育施設等にランバイクを寄贈

毎年4月、ランバイク全国大会が大口町内で開催されています。今回、大会主催の一般社団法人WRFとメインスポンサーの株式会社東海理化から大口町に「ランバイクを知ってほしい」と町内保育園、幼稚園、児童センターにランバイク、ヘルメット、プロテクター38セットが贈られました。

贈呈式では、鈴木町長が「今後に向け、大口町の子どもたちも大会に参加できるようにプロジェクト計画が進んでいます。子どもたちに新たな目標や挑戦の機会が生まれることを期待しています」と話し、感謝を述べました。



▲鈴木町長、二之夕裕美社長（東海理化）、清水誠代表理事（WRF）

9 / 22
月

北地域福祉の集い



健康文化センターで「北地域福祉の集い」がおこなわれました。

前半では、長寿ふくし課の保健師から北地域の「高齢化の現状」について話を聞き、後半では地域包括支援センター職員から「事例で学ぶ、介護のはじまり」について学びました。

団塊の世代が全員75歳以上の後期高齢者となり、日本が超高齢社会を迎えることで生じる社会全体への影響を指す「2025年問題」はまさに今。今後、介護を必要とする方がますます増えることが想定されます。講座では、介護が始まる事例を紹介しながら、相談先や高齢者福祉サ―ビスについて理解を深めました。



▲話がはずむフリートークタイム

9 / 28
日

社協と活動センターの支え合う地域づくり



健康文化センターにて、社会福祉協議会とNPO法人まちねっと大口主催による「つなぐ地域力！社協とセンターの交流会」が開催されました。

今回は社会福祉協議会と町民活動センターの登録団体の顔合わせや活動内容の紹介、意見交換の場が設けられ、互いの取り組みや課題を共有しました。参加者からは「他団体の活動を知ること、新たな連携の可能性が広がった」との声が聞かれました。

9/17
水

第24回 やろ舞い大祭



大町民会館第一駐車場で「やろ舞い大祭」が開催され、参加チームの息の合った華やかな演舞で会場は大いに盛り上がりました。

今年は近年の猛暑を受け、開催日を2週間遅らせての実施となりました。夜には暑さも和らぎ、フィナーレの総踊りでは、ライトアップされた舞台から観客席まで大きな踊りの輪が広がり、最後まで観客を魅了しました。

9/27
土

未来を担う力を、みんなのアイデアから



▲コーディネーター池田哲也さん

健康文化センターにて、NPO法人まちねっと大口主催による第3回「地域活動の担い手をつなげるための座談会」が開催されました。

前回は、担い手不足の課題について話し合い、交流会でアイデアを出し合いました。今回は、参加者がグループに分かれ、「地域の担い手をつなげるためのアイデア」をもとに具体的な方法を考えました。

出されたアイデアは、地域や団体、各区に持ち帰られ、課題解決に役立てられることが期待されています。

9/20
土



▲たくさんのアイデアが出されました